

堺市東区政策会議テーマ別会議「ひがし文活」の取組について

東区のめざす将来像

人・世代がつながる 住み続けたいまち～安全・安心、暮らしと文化～

実現に
向けて

取組の方向性

芸術・文化をきっかけに、「人」の心を豊かにし、区民の愛着・誇りを育み、人と人を結びつけ、新たな魅力を生み出す

前回会議での主な意見

- 障害のある子どもや保護者の方々が住んでいてよかったと思っていただけるという視点から、共生社会実現に向けた活動をしている書家と子どもたちとの書のイベントなどが考えられる。
- 東区には4駅（白鷺・初芝・萩原天神・北野田）ある特色を活かして、駅舎に子どもたちが描きたいまち、未来のまちの姿の絵を飾ることで、常に地域の皆さんの目に触れることができ、まちづくりの意識も生まれるのではないかと思います。
- 東区には戦前、人権活動者、演劇者集団が活躍した「文化村」があった。今の子どもたちに向けて人権の視点・SDGsの視点からも取り上げてよい項目と思う。
- 昔の写真を借用して展示会を行うというものもある。
- このコロナ禍で、人との交流がなくなるのは寂しいとの反響があった。このことから、子どもたちとの交流ができたらと思う。
- 枚数に限りはあるが、地域の掲示板に貼るというものもある。
- 駅舎の絵と同時並行で、学校ではタブレット端末を持っているのでWEBギャラリーもできるのではないかな。
- 登美丘北公園があるところは昔いい土が採れた遺跡があり、陶器の供給源だった。子どもたちと陶芸をするというものも考えられる。
- 年齢でいえば、写真を対象にするものもある。東区の魅力を発表してもらいたいと思う。
- 絵であふれている東区、音楽が奏でられている東区、文化の東区をめざしてはどうか。普段の生活に根付いてないと文化として定着しないと思う。

駅での子ども絵画展示事業（先行実施）について

(1) 事務局企画素案

- 対象：区内在住の小学校児童
- 応募人数：100人程度
- 募集テーマ：東区に関するテーマ（例：ぼく・わたしたちの夢の東区 等）
- 募集方法：東区広報・区HP、小学校等で案内し、区役所へ提出
- 展示場所：南海高野線4駅（北野田、萩原天神、初芝、白鷺）、区HP
- スケジュール
 - ①絵画の募集（5月頃）
 - ②絵画の展示（7月以降）

(2) 南海電気鉄道（株）のご意見

＜駅での絵画掲出について＞

- 南海高野線4駅（北野田、萩原天神、初芝、白鷺）で掲出可能
- ※但し、駅の広告枠ではないスペースの活用を想定
- 掲出枚数、掲出期間、掲出方法、掲出期間中の対応等は別途相談
- ※7月以降の展示対応を想定
- 改札内に掲出した絵画の観覧には、入場券の購入が必要となる

＜掲出枠（案）＞

- 北野田駅：改札外、改札口とアンスリーの間の壁面にある掲示板
- 萩原天神駅：現在工事中の跨線橋
- 初芝駅：地下通路にある掲示板
- 白鷺駅：改札外の壁面にある掲示板

令和4年度取組に係る予算額（案）

2,000千円（文活・歴活合計）